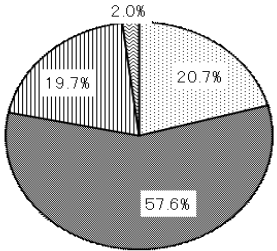


平成29年度 学校評価アンケート【後期】の結果

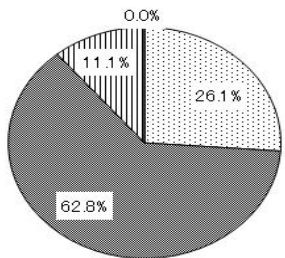
お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケートの結果を活かし、今後も「子どもが明日の登校を楽しみにする学校」となるよう、さらに取り組んでいきたいと思ひます。  
ご家庭におかれましても、この機会に「家庭でもできること」について考えていただければと思ひます。

保護者アンケート【前期】の結果

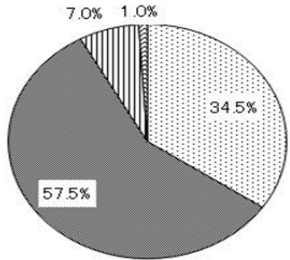
問1 わかるまで真剣に学習の取り組みようとしていますか。



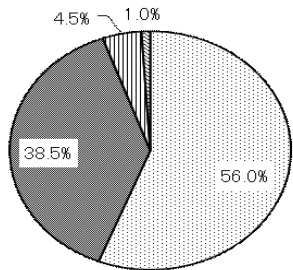
問2 学習、部活、委員会活動等いろいろなことにめあてをもって、努力していますか。



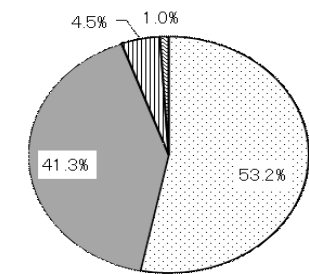
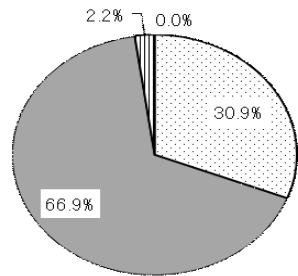
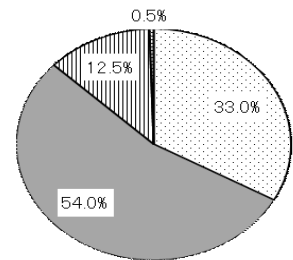
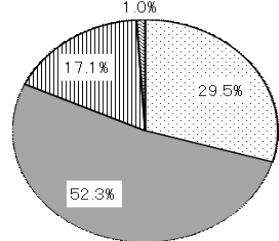
問3 自分や人を大切にする気持ちや態度を育てていますか。



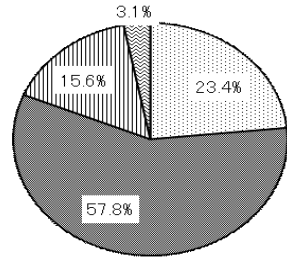
問4 学校が楽しいと感じていますか。



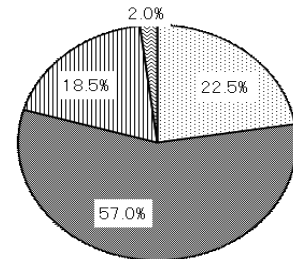
保護者アンケート【後期】の結果



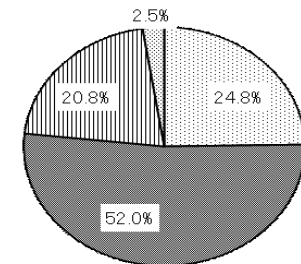
問5 家庭での学習習慣が身についていますか。



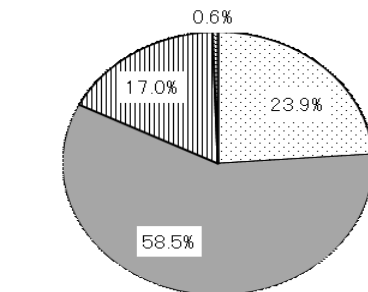
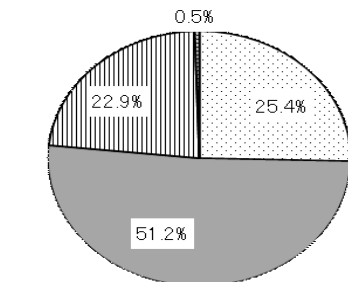
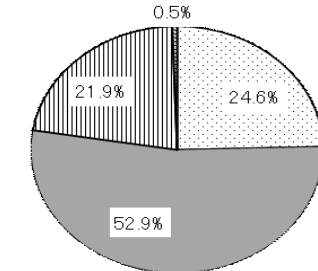
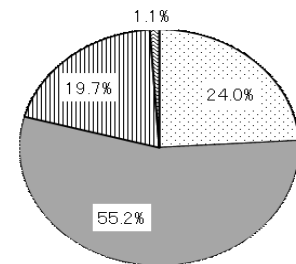
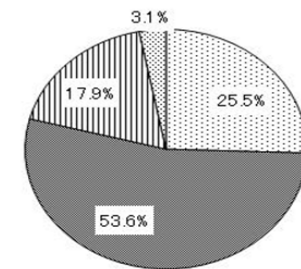
問6 基本的な生活習慣が身についていますか。



問7 子どもは自分から気持ちのよい挨拶をしていますか。



問8 学習の準備はきちんとできていますか。



今年度の学校教育目標に「社会に貢献する子の育成」を掲げており、前期は、「学習、部活動、委員会活動、係活動などに努力しているか」について着目していました。後期になり、「あまりしていない、していない」児童が微増していますが、「している」と評価する保護者の割合が7%も増加したことは、「人のために何かしようとする」気持ちが周囲の人に伝わってきたのではないかと考えます。  
「自分や人を大切にする」気持ちについても98%の保護者が「よくできている、できている」と評価してくださっており、校内での子どもの様子からも、実態がよく表れていると捉えています。  
基本的な生活習慣や家庭学習の習慣については、学年を問わず、できていない児童がいます。引き続き、家庭とも協力しながら、小学校の間に習慣づけられるように取り組んでいきます。